

電気文化会館プレミアムセミナー

共催：電気文化会館（中電不動産株式会社）

北条義時 鎌倉幕府を支えた 北条家の叡智

鎌倉幕府を創業した源頼朝は、大切な石橋山の合戦で大敗し、逃げ回っただけなのに約1カ月で“鎌倉殿”となった。なぜ?! そもそも頼朝が目指した武家政権は、平清盛と同じだった?! では、北条義時はどのようにしてこの政権を転換したのか?! 鎌倉幕府の存在意義とは、歴史上いったい何であったのか?! 立ち止まって見えてくる歴史の真相。今日の日本人をつくり上げた原点についても、大いに語ります。

- 講師 歴史家、作家 加来 耕三
- 日時 7月9日(土)13:00~14:30
- 会場 電気文化会館・5階イベントホール
※地下鉄「伏見」駅4番出口から東へ徒歩2分
※会場は「栄中日文化センター(久屋中日ビル)」ではありません。
- 受講料 3,520円(税込) ※サマーアカデミーよりどりパック対象



● 講師経歴 加来 耕三(かく こうぞう)

昭和33年(1958)10月、大阪市内に生まれる。昭和56年(1981)3月、奈良大学文学部史学科卒業。学究生活を経て、昭和59年(1984)3月に、奈良大学文学部研究員。現在は大学・企業の講師をつとめながら、歴史家・作家として独自の史観にもとづく著作活動をおこなっている。『歴史研究』編集委員。内外情勢調査会講師。中小企業大学校講師。政経懇話会講師。

著書に『鎌倉殿を立てた北条家の叡智』(育鵬社・2021)、『日本史に学ぶ リーダーが嫌になった時に読む本』(クロスメディア・パブリッシング・2021)、『戦国武将学 歴史に学び未来を読む』(松柏社・2021)、『渋沢栄一と明治の起業家たちに学ぶ 危機突破力』(日経 BP・2021)、『幕末維新の師弟学 出会いが生んだ近代日本』(淡交社・2021)、『立花宗茂 戦国「最強」の武将』(中央公論新社・2021)、『「気」の使い方 歴史上の成功者に学ぶ無限の思考術』(さくら舎・2020)、『歴史に学ぶ自己再生の理論[新装版]』(論創社・2020)、『天才光秀と霸王信長』(さくら舎・2019)、『歴史の失敗学』(日経 BP・2019)、『紙幣の日本史』(KADOKAWA・2019)、『明治維新の理念をカタチにした 前島密の構想力』(つちや書店・2019)、『1868 明治が始まった年への旅』(時事通信社・2018)、『西郷隆盛100の言葉』(潮出版社・潮新書・2017)など多数。

詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ※受講料には維持管理費が含まれています。 ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。
- ※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
- ※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

登録料
不要

QRコードから
簡単申し込み!



名古屋・栄 中日文化センター

T460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

0120-53-8164

10:00~19:00(日曜日は17:00まで)